

種 目：クロカンスキー&スノーシュー
山 域：大河内町
場 所：夜鷹山
日 時：04.01.17
天 候：曇り
メンバー：大塚・大本・田代

今日で阪神大震災9年目・・・黙禱

先週は程良く冷えて北部はずっと雪が降っていた。兵庫のどこのスキー場もほくほくだろう。しかし、今シーズンはまだクロカンを履いていないので、早速に峰山に汗を流すことにした。

今日はまだ冬型が入っていて終始曇り空で雪がちらほらとしている、この峰山はこれくらい冷えていないと1000mにも満たない高原なので、良い天候だとすぐに播州独特のべちゃ雪になってしまうのでこれくらいがトレーニングにもってこいなのである。

高原ホテルのリラクゼアに駐車して早速に森の遊歩道にパウダー蹴散らしラッセルクロカンでハアハアゼイゼイでシャツ一枚になりながらも頭から湯気を出してダレもない森のスノーワールドを堪能する。目につくのは小動物の足跡とイノシシと鹿が腹を引きずって雪の溝を造っている跡だけである。

黒岩の滝入口から林道をクロカンで登り、夜鷹山分岐でスノーシューに履き替えて山頂を目指す。さすがに1000m近くになると山々の木々の枝が霧氷となって目を楽

しませてくれる。山頂からは雪に閉ざされた太田ダムがひととき目立つ。

下山後再びクロカンで林道を漕ぎ、砥峰分岐で砥峰方面へ滑り降りる。砥峰はあと30cm積もれば完全にゲレンデ？に化すだろう。高見台でツェルト(細引き一本で)を張ってラーメンタイム。砥峰歩道を通して再び林道へ・・・、遊歩道をラッセルして防火帯まで・・・今日のテーマはこの防火帯を最後までクロカン板で直滑降で滑り降りること。

深雪のでクロカン板はコントロール不能で



スノーシューラン



カッ飛ば大本



七転八倒の恵ちゃん

スリル満点で停止制御は当然に転ける以外にない！。直線で約500mくらいはあろうか？、スキー初心者に戻ったようで私と大本は面白いことこの上なかったが、あのスキー上級者の恵ちゃんが七転八倒で完全に恐怖の(;_;)になっていたのには、これまた大笑い(^O^)であった。最後は板を外して沢を渡り、7mほどの雪壁を胸までのラッセルで雪まみれになりながら登り着き、ヤブ漕ぎクロカンでゴール。高原ホテルのリラクゼアの露天風呂で雪見ビールとしゃれ込み、シーズン初めの楽しいアドベンクロカンを楽しみました。



砥峰高原



峰山随一の絶景



夜鷹山山頂にて



雪にまみれた沢渡り



防火帯



砥峰林道